

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)  
2015年6月 相談集計報告

## ○全体の特徴

■6月11-12日に「女性のための全国一斉労働相談」（最終集計542件）を実施したため、前月（1,045件）と比較すると全体の件数は795件増加した。また女性からの相談が6割弱となった。

■業種別では前年同月と同じ順位になっており、「医療・福祉」（17.9%）が最も多く、次いで「製造業」（17.5%）、「サービス業」（16.5%）と続く。相談内容別では、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」に関する相談が約2割を占め、最も多くなっている。

■具体的な相談では、「些細なミスをすると入居者がいる前で上司から無能呼ばわりされる。同僚もパワハラが原因で自主退職をした」「院長から身体を触られるなどのセクハラを受けており、『このことを誰かに喋ったらどうなるか分かっているよな』と脅された」など、医療・福祉現場で働く女性からの相談が多数寄せられた。このような職場環境の改善が求められている。

		2015年		2014年			
集計対象期間		6月1日～6月30日		6月1日～6月30日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,840		1,973			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	765	42.9%	男性	837	42.9%	
	女性	1,018	57.1%	女性	1,113	57.1%	
年代 (不明除く)	10代	14	1.0%	10代	8	0.5%	
	20代	170	12.4%	20代	225	14.9%	
	30代	310	22.6%	30代	338	22.4%	
	40代	406	29.6%	40代	507	33.6%	
	50代	303	22.1%	50代	280	18.6%	
	60代	148	10.8%	60代	133	8.8%	
	70代	19	1.4%	70代	16	1.1%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	860	51.1%	正社員	888	48.1%	
	パート	308	18.3%	パート	357	19.3%	
	アルバイト	82	4.9%	アルバイト	93	5.0%	
	派遣社員	111	6.6%	派遣社員	114	6.2%	
	契約社員	138	8.2%	契約社員	186	10.1%	
	嘱託社員	9	0.5%	嘱託社員	19	1.0%	
	臨時・非常勤職員	17	1.0%	臨時・非常勤職員	7	0.4%	
	その他	157	9.3%	その他	184	10.0%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	223	17.9%	医療、福祉	236	17.2%
	2位	製造業	217	17.5%	製造業	226	16.5%
	3位	サービス業(他に分類されないもの)	205	16.5%	サービス業	216	15.7%
	4位	卸売・小売業	145	11.7%	卸売・小売業	165	12.0%
	5位	運輸業	84	6.8%	運輸業	100	7.3%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	328	17.9%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	316	16.0%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	169	9.2%	解雇・退職強要・契約打切	222	11.3%
	3位	雇用契約・就業規則	138	7.5%	雇用契約・就業規則	130	6.6%
	4位	退職金・退職手続	108	5.9%	退職金・退職手続	104	5.3%
	5位	年次有給休暇	101	5.5%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	101	5.1%